

## 献 辞

ある哲学者は「真実の生とは出会いである」という名言を残しております。辻忠夫先生は、昨年、めでたく古稀をお迎えになりました。同志社大学が先生を経済学部教員としてお迎えして以来、この28年間に、数多くの教職員、卒業生、そして学生が、先生との貴重な出会いを経験させていただきました。先生との出会いの場は、独り同志社大学にとどまりません。先生のご専門とされる分野での教育、研究そして学界の場で、数えきれないほどの人々が先生とめぐりあう機会をえることができました。

1997年3月31日に先生はご定年をお迎えになります。経済学部はまだまだ先生を必要としているのですが、誠に残念でなりません。かねてより先生がご担当してこられました「国際金融」「世界市場」「フランス経済書講読」などは、いまでは先生なしでは考えられないほどの科目です。先生のご経歴、これまで力を注いでこられました教育や研究につきましては、本号に詳しく紹介されているとおりです。同志社大学は永年の先生のご貢献に報いるために、名誉教授の称号をお贈りさせていただきます。

先生のご退職にあたり、古稀のお祝いと、いままでの感謝の気持ちを込めて、記念論文集を先生に捧げたいと存じます。

辻忠夫先生の益々のご健康とご活躍をお祈りしております。

1997年2月

経済学部長 八 田 英 二